

問三		問二	問一
(2)	(1)	(20)	(19)
⑳	㉑	㉒	㉓
4点	3点	4点	4点
(正答例) 鍾子期の死後、生涯二度と琴を弾かなかった		ア	エ
			㉔

四

問二	問一
㉔	㉓
4点	3点
イ↓ウ↓ア	ウ

問三	問四
㉕	㉖
5点	8点
(正答例)	
（この彫刻は、）黒御影石を素材とした滑り台でもあり、札幌市の大通公園に設置されている。	
A らせん状に逆巻く水流がそのエネルギーを失うことなく、次のらせんに手渡され、連続と引き継がれていく	B 「怒濤図」には、小さな渦状の波が無数に描かれており、消えることなく次から次へと押し寄せてくる波の勢いが、ずっと続いていくような印象を受けた。

採点基準

三

問三(2) 1 (伯牙は)鍾子期の死後に琴を弾かなかったことが適切に表現されているものを正答とし、鍾子期の死後について欠いた場合は二点を減じる。

四

問三 1 ①黒御影石を素材としていることと、②滑り台であることと、③大通公園に設置されていることの三点が、適切に表現されているものを正答とし、そのいずれかを欠いた場合はそれぞれ二点を減じる。

問四

- 2 その他については、三の問四の採点基準2、3、4に準じる。
- 1 ①Aに自分が着目したところを抜き出していることと、②BにAを踏まえ、自分が感じたことや考えたことの二点が、適切に表現されているものを正答とする。
- 2 条件1については、表記上の欠陥のあるものは一点を減じる。
- 3 条件2の字数については、設問の指示に従って答えるものとする。
- 4 その他については、三の問四の採点基準3、4に準じる。

(注) 正答表に示された事項以外のものについては学校の判断による。

(注) ①～㉔は通し番号を表す。